

後ろ向き観察研究
「当科における急性胆嚢炎の検討」
情報公開文書

患者さんへ

「当科における急性胆嚢炎の検討」
についてのご説明

2017年3月1日 第1版作成

1. はじめに

急性胆嚢炎は消化器緊急疾患の 1 つとして重要で、胆嚢に生じた急性の炎症疾患です。多くは胆石に起因しますが、その他にも多彩な要因が存在します。また、急性胆嚢炎の治療にはいくつかの選択肢があります。それぞれの治療の安全性・有効性を検討し、今後さらに適切な治療選択を行うことを目指してこの研究を計画致しました。

2. 対象となる患者さん

2014 年 4 月 1 日から 2017 年 1 月 31 日までの期間に、市立釧路総合病院消化器内科において、急性胆嚢炎と診断されて入院した患者さんを対象としています。

3. この研究の内容

診療録(カルテ)から、各々の患者さんに対して行われた治療経過などについて情報収集し、研究に用います。研究は市立釧路総合病院消化器内科で行います。尚、この研究を行うことで患者さんに費用などの負担は生じません。

4. 個人情報の取扱いについて

本研究は個人情報保護のため、個人を特定できる情報は収集せず、データのデジタル化やデータファイルの暗号化などの厳格な対策をとっています。また、本研究の結果を公表(学会や論文など)する際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

5. 研究に診療データを提供したくない場合の措置について

2014年4月1日から2017年1月31日までの期間に、市立釧路総合病院において急性胆嚢炎と診断された患者さんの中で、この研究に診療情報を提供したくない方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

6. 研究期間について

病院長の承認日から2017年10月31日までの期間を予定しています。

7. 医学上の貢献

本研究によって、急性胆嚢炎に対する治療について新たな知見を得ることができ、より安全かつ有効な治療選択につながる可能性があります。

8. 問い合わせ先

研究責任者 市立釧路総合病院 院長 高平 真

研究分担者 市立釧路総合病院 消化器内科 福田 昂一郎

連絡先 〒085-0822 北海道釧路市春湖台1番12号

電話：0154-41-6121 FAX：0154-41-4080

対応時間 平日 9～17時(平日日中のみの対応となります)